様式2

都市再生整備計画　事後評価シート（案）

甲南駅周辺地区（第二期）

令和8年11月

滋賀県　甲賀市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	滋賀県	市町村名	甲賀市	地区名	甲南駅周辺地区（第二期）			面積	42.4ha
交付期間	令和4年度～令和8年度	事後評価実施時期	令和8年度	交付対象事業費	123.6百万円	国費率	0.47		

1）事業の実施状況

			事業名		
当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	地域生活基盤施設（駐車場整備、地域資源紹介サイン整備、砂川廃川敷緑地整備） 高質空間形成施設（ふれあいの小径整備） 道路（道路側溝等整備、市道甲南駅線整備）		
		提案事業	事業活用調査（事業効果分析調査）		
			事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
	当初計画から削除した事業	基幹事業			
		提案事業	地域創造支援事業（水車設置）	集中豪雨時に水路閉塞等のおそれがあるとの指摘を受けたため削除	影響なし
	新たに追加した事業	基幹事業	高質空間形成施設（歩きたくなる歩道整備事業）	地域住民から「高木の種子が直撃した」等の被害情報が数多く寄せられていることから追加	影響なし
		提案事業			
	交付期間の変更	当　初		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	
		変　更			

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	地域住民の利便性･安全性等満足度指数	—	3.2	R3	3.4	R8		3.1	×	あり		甲南駅周辺の道路や駐車場の整備による利便性の向上、道路側溝や雨水管渠の整備による安全性の向上等が実現したものの、前期の整備効果のインパクトが大きかったことから、地域住民アンケートによる甲南駅周辺地区の利便性･安全性に対する満足度指数は若干低下し（ほぼ同等ではあるが）、目標を達成することは出来なかった。	令和9年10月頃
										なし	●		
指標2	甲南駅の定期外による一日平均旅客乗車人数	人／日	97	R2	165	R8		169	○	あり		甲南駅周辺の道路や駐車場の整備によって利便性が向上したことに加え、歩道・小径や憩える場の整備によって回遊したくなる環境が向上したこと等によって、通勤・通学等以外で甲南駅を利用する人が増加し、定期外による一日平均旅客乗車人員数は目標値を達成することが出来た。	令和9年10月頃
										なし			
指標3	地域住民の定住意向	%	80.0	R3	90.0	R8		79.3	×	あり		道路側溝や雨水管渠の整備については、地域住民の日常生活の中で恩恵を感じにくいものと考えられる。また、緑地や歩道・小径の整備については、整備後の利用者増加や日常生活への浸透度等に伴ってその良さが顕在化していくものと考えられる。それらの事から、現段階において地域住民の定住意向は横ばいとなっており、目標を達成することは出来なかった。	令和9年10月頃
										なし	●		

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1												

4）定性的な効果発現状況

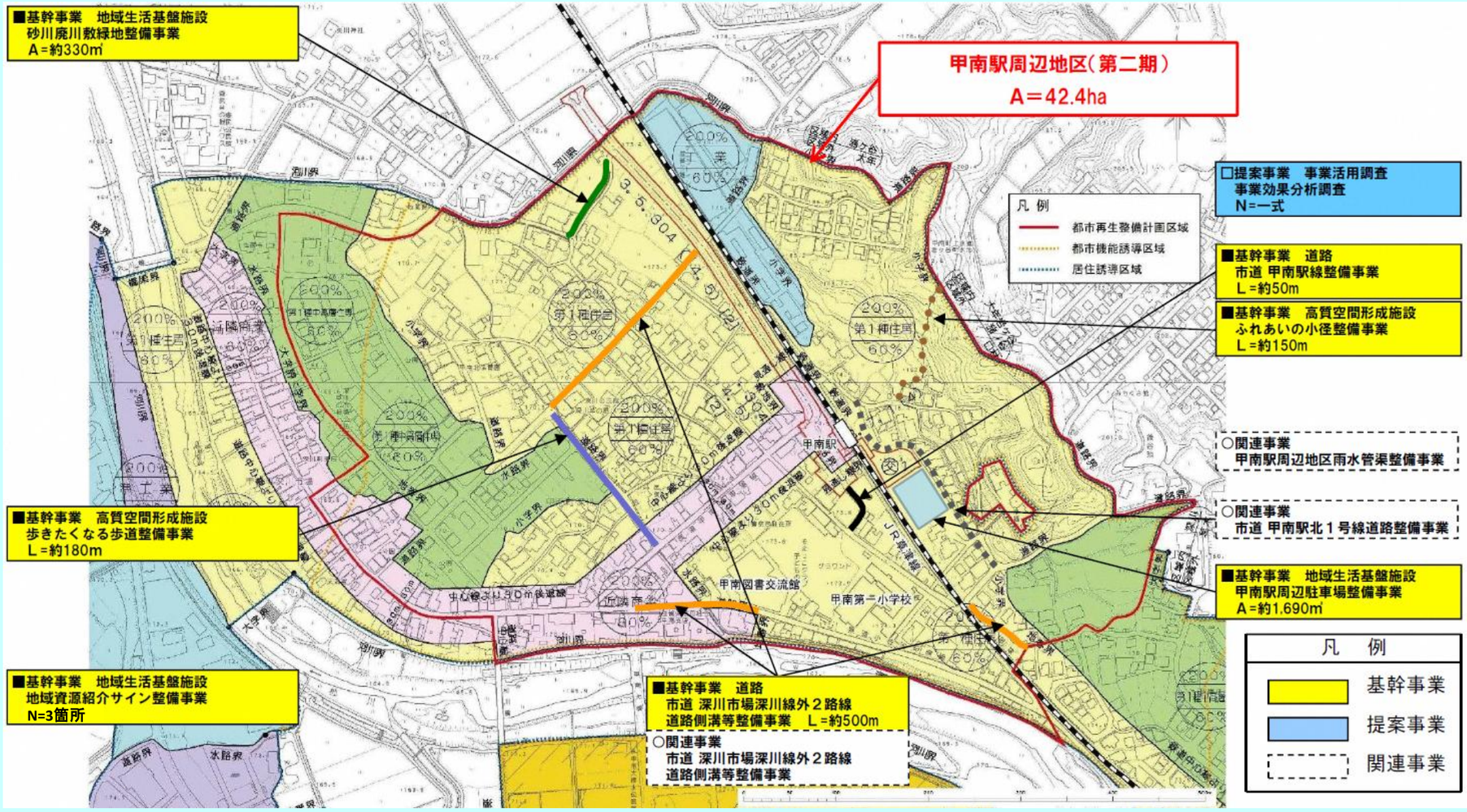
・JR駅に近接する交通利便性の高さと豊富な自然環境を併せ持つ本地区において、歩者分離でネットワーク化された道路や駐車場が整備されるとともに、雨水管渠や道路側溝整備等も実施されたことによって、利便性・安全性に優れた居住地としての評価が高まりつつある。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	深川区住民に対して事前にアンケート調査を行う	都市再生整備計画に記載し、実施できた		令和9年度にフォローアップ調査を実施する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	
住民参加プロセス	甲南駅周辺地区（第二期）都市再生整備計画検討委員会を組織したほか、深川区住民に対して事前にアンケート調査を行うことで、住民意向を反映した事業の実施に努めている	都市再生整備計画に記載し、実施できた		アンケート調査ではなく、毎年度、区長会により住民の意見を収集し、住民意向を反映した事業の実施に努めた。令和9年度にフォローアップ調査を実施する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	
持続的なまちづくり体制の構築	甲南駅周辺地区（第二期）都市再生整備計画検討委員会を組織	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	継続的な意見交換により体制を構築した（甲南駅を育てる会、深川区区長会）。この体制を主体とする継続的な活動により、持続的なまちづくりを図る。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

様式２－２　地区の概要

甲南駅周辺地区（第二期）（滋賀県甲賀市）　都市再生整備計画事業の成果概要								
	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標　「甲南駅を中心とした住んでみたい・住み続けたい・訪れてみたいまちづくりの推進」 目標１：駅周辺への居住誘導に向けて生活環境を改善する 目標２：忍者を核とした観光周遊ネットワークを形成する 目標３：地域資源を活かして地域の魅力を向上させる	地域住民の利便性･安全性等満足度指数	―	3.2	R3	3.4	R8	3.1	R8
	甲南駅の定期外による一日平均旅客乗車人数	人／日	97	R2	165	R8	169	R8
	地域住民の定住意向	%	80.0	R3	90.0	R8	79.3	R8




▲市道甲南駅線（整備


▲甲南駅周辺駐車場（整備


▲歩きたくなる歩道整備（整備

まちの課題の変化	・道路整備に伴って、スピードを出す車が増えたため、交通安全対策を講じる必要がある ・立地条件や合意形成面の理由により、当初事業計画から縮小せざるを得ない部分が生じたため、それを補完するための観光周遊ネットワーク化の取り組みを行う必要がある ・立地条件等から当初計画の一部が施行不可となったため、より効果的な活用を図ることが望まれる
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	・地域の特色である「忍者」を核としながら、地域資源を効果的な連携を図り有効活用していくことによって来訪者の促進を図る ・まちづくり団体等によるまちづくり活動や人材育成の推進を図る ・JR、観光協会、地域まちづくり協議会、まちづくり団体等が連携して効果的な催事の開催を促進する ・駅周辺の公共施設（広場等）の適切な維持管理を推進する